

# 長崎市立橋中学校 学校だよりHP

## 「海風」

第3号 令和5年5月19日(金) 文責 校長 井上博之

### ○ 令和5年度 第33回ペーロン大会

4月30日(日)に、第33回橋中学校ペーロン大会を実施しました。前日の土曜日が1日中強い風雨でしたが、当日は雨も止み、さわやかな晴天の下で無事に実施することができました。

朝のうちは少し肌寒い感じでしたが、昼近くには気温も上昇し、波もなく絶好のコンディションとなりました。

生徒は8:30に現地集合し、開会式を行い、実行委員長のあいさつ、諸注意の後、準備終了後、10時前から第1レース(2年・1年・3年の順)が行われました。各艇には担任と生徒が乗り込み、まずは息を合わせて練習しながらスタート位置まで進みます。スタートラインに並んだら、スターター(校長とPTA会長)の旗の合図で一斉に沖に向かって漕ぎ出しました。各クラスで掛け声やリズムを工夫しながらみんなで力を合わせて頑張りました。

大きな声でリズムをとり、一人一人がしっかり櫂を動かし、力を合わせている船が安定して速いスピードで優勝していました。その中でも、やはり3年生は経験も体力もあり、力強さや安定感が一段上でした。

1年生の中には始めてペーロン舟に乗る生徒もいたと思いますが、みんなが笑顔で、楽しく取り組んでいました。

この行事の目的は、①郷土の伝統行事を体験し郷土愛を育てる。②中学生を地域社会での活動に参加させ、地域社会との融和と地域の活性化を図る。③中学生の健全な心身の育成を図る。④生徒及び保護者間の親睦を図る。ことでした。今回も、①～④の目的を達成し、安全に、貴重な体験活動を実施することができました。

今回の行事で多大なるご協力をいただきました、戸石ペーロン保存会、牧島ペーロン保存愛好会、長崎市たちばな漁業協同組合、橋中学校ペーロン振興会、消防団第30分団、橋中PTA、長崎交通安全協会戸石・橋支部の皆様、本当にありがとうございました。この場をお借りしてお礼申し上げます。また、ペーロン大会実行委員を始め、行事の企画や準備、数日前から準備や当日早朝からの準備・後片付けに力を尽くしてくれた生徒の皆さん、先生方、本当にありがとうございました。心より感謝申し上げます。



## ○ 体育大会

〔美術部製作の今年度の大会スロ-ガン横断幕〕

5月14日(日)に、第37回橘中学校体育大会を実施しました。この前日も、夕方まで雨が続き、運動場の状態が心配されましたが、早朝からグランド整備を行い、開会を約30分遅らせて始めることができました。

体育大会の目的は、①体育活動の発表の場をととしてスポーツを楽しむ態度を育てる。②行事の成功に向け、職員・生徒間の連携を図るとともに学年・学級の団結力を高める。③競技・応援・係活動への積極的な参加をととして、協力・責任・ルールを守るなどの社会的態度を育成することでした。

開会式では実行委員長が挨拶を行い、全校生徒を力強く鼓舞しました。競技は、100m走(各学年)、チャンス走(各学年)、学年種目(1・2年)、デンマーク体操(2・3年)、3年学級対抗全員リレー、学級対抗選抜リレー(各学年)が行われました。

数年ぶりの全校一斉での体育大会となりましたが、普段の授業では見られない、生き生きとした笑顔、お互いを応援する明るい声、全力で走り、跳び、全身を使って力強く動く、生徒たちの躍動する姿がとても多くみられ、うれしかったです。

閉会式では各学年の最優秀賞と優秀賞、学級旗の表彰が行われました。どのクラス、学年も全力を出して、仲間と協力し、楽しく活動できたと思います。大会終了後に昼食をとり、後片付けも協力してできました。指示や役割分担が効率的にできていなかったため、撤去作業に時間がかかってしまいましたが、生徒の中には積極的に仕事を見つけ、最後まで全力で、意欲的に作業に取り組む姿が見られ、とても感心しました。



## ○ 生徒の様子と、見えてきた学校の課題

大きな学校行事が2つ無事に終了し、実行委員会の活躍、個々の生徒の頑張りや協力する姿が多く見られた一方、各行事や生徒の生活状況の中からいくつかの課題も見えてきました。今後、職員、生徒会等と協議しながら今後の改善策を検討していきたいと思ひます。